

# 備 風

BI

FU

2012・9月

岡山県環境整備事業協同組合



VOL.38



## 掲示板（事業活動）

### 岡山県環境整備事業協同組合 青年部 通常総会

平成24年5月12日 岡山市 すし舟

岡山県環境整備事業協同組合青年部総会は定刻より開催された。総会の主催者挨拶では、まず河野部長が、部長任期中に発生した東日本大震災と震災に対する支援活動や全国環境連全国青年部研修会での初めての試みとなった各県単位の特異事例や問題点の発表等2年間の業績総括を踏まえて開会の挨拶を行うと共に、任期中の青年部活動に対する熱心な部員の協力について謝辞を述べた。続いて来賓挨拶では、初岡事務局長より岡山県の青年部活動は他県に比べてもより活発であり、活躍が期待できる。青年部だからできる思考と行動力をもって今後のさらなる自己研鑽の必要性、部員相互の親睦を深めることによる信頼関係の創生を期待し、これからの難局を乗り越えてゆくための組合活動の大切さについて言及した。次に、総会の議事では、乗藤部員を議長に選任し、総会議案の審議に入った。まず、1号議案、2号議案の23年度事業報告ならびに決算報告が河野部長より説明がなされ、次に3号議案、4号議案の24年度事業計画ならびに予算が妹尾副部長より説明が行われた。事業計画では前年度に引き続き、法令委員会、浄化槽委員会、新規問題委員会を設置し、各委員会は再編成の形で新たに人選を行い、活動する目的や内容については一新することを決定した。また、私たちの事業全般すなわち環境関連事業における取り巻く状況は大変厳しく、共通の問題点としては、法律や条例、新規許可問題の裁判事例等重要な情報の共有を今後に向けて一層の努力を払う必要があることを確認し、また、青年部の問題としては青年部の人材確保の推進等も協議的となった。いずれの議案も青年部活動において非常に重要な案件となるため、活発な意見交わした後、無事2議案は可決された。続いて、5号議案役員改選については、河野青年部長に代わって新部長に妹尾副部長を選任した。このほかに副部長として4名を含む理事8名と監事2名を選任した。最後に6号議案である総会スローガンについては、石原部員から発表され満場一致を持って総会議事は全て終了した。閉会の言葉では、妹尾新部長が行い、岡山県環整協青年部として活動において河野部長からの流れを受け継いでより発展的なものにしていくことと、部員間相互の親睦をより強固なものにする等、青年部のために今期の任期を全うすることを誓う旨の挨拶を行った。総会終了後には、懇親会を開催し、青年部の懇親を深めるとともに、熱意ある結束を固めることができた。また、今年度より新規入部した株式会社 邑久環境整備事業所の益本部員と矢掛美環産業株式会社の中島部員が紹介され、それぞれ青年部活動に対する意気込みを語る等歓談が続いた。今年度より2名の新規加入があったことや定年の延長の効果もあり、今年度の青年部員総数は26名となった。今回の総会には21名が出席し、高い出席率になったことなど、今後の事業活動について期待できるものとなった。

甲元 平

### 岡山県環境整備事業協同組合 通常総会

平成24年5月29日 岡山プラザホテル

第55回通常総会は、組合員総数69名の中、出席組合員55名（委任状出席8名）が出席し開催された。総会開会に当たり、物故者に対する黙祷が捧げられた。そして乗藤理事長による開会あいさつが行われたのち、議長に山田理事、書記に石原理事・金本理事が任命され、議事へと移った。第1号議案「平成23年度事業報告承認の件」および第2号議案「平成23年度収支決算承認の件」では、事務局による説明が行われ、津本監事による監査報告があり、審議の後承認された。つづいて第3号議案「平成24年度事業計画(案)決定の件」および第4号議案「平成24年度収支予算(案)決定の件」についても同じく事務局による説明があり、審議の後に承認された。そして第5号議案「総会スローガン発表の件」では妹尾青年部長により総会スローガンが発表され、承認された。第6号議案「役員改選の件」では、各地区にそれぞれ分かれ協議し、新たな理事・監事が選出された。その後選出された理事・監事による臨時理事会が別室で開催され、理事長・副理事長・専務理事・常務理事の選出が行われた。今回の改選では引き続き理事長として乗藤慎吾氏、副理事長として八田高志氏・牧生夫氏、専務理事に岡井美幸氏、常務理事に寺尾邦弘氏が選出された。そして理事長の就任挨拶のなかで、八田富夫氏を新たに顧問とする旨が報告された。これをもって議事が終了し、議長の解任がなされた。そして来賓の方々に祝辞をいただいた後、八田高志副理事長による閉会挨拶、寺尾常務理事による万歳三唱をもって閉会した。総会終了後、引き続き来賓を迎え懇親会が行われ、本総会は無事終了した。 吉岡隆司



## 全国環境連 中国地区協議会 青年部 通常総会

平成24年 6 月15日 岡山全日空ホテル

全国環境連中国地区協議会青年部第9回通常総会が岡山市で開催された。島根県 長谷川亮輔中国地区青年部長が開会を宣言し、本総会の議長を諮ったところ司会者一任の声があり、これについて賛否を諮ったところ全員から異議なしとの挙手があり、岡山県の牧一穂氏を議長に選任した。

議長は議案5件を上程し審議に入った。

### 【議 事】

- 第1号議案 平成23年度事業報告の件
- 第2号議案 平成23年度収支決算報告の件（監査報告）
- 第3号議案 平成24年度事業計画（案）の件
- 第4号議案 平成25年度収支予算（案）の件
- 第5号議案 任期満了に伴う役員改選の件

これを議場に諮ったところ、異議なく、満場一致で承認、可決された。

なお、第5号議案 任期満了に伴う役員改選は以下の通りである。

| 現役員 |            | 新役員 |            |
|-----|------------|-----|------------|
| 役職名 | 氏 名        | 役職名 | 氏 名        |
| 部 長 | 長谷川亮輔（島根県） | 部 長 | 妹尾 芳訓（岡山県） |
| 副部長 | 田中 哲哉（鳥取県） | 副部長 | 川中 祐樹（山口県） |
| 〃   | 河野 慶治（岡山県） | 〃   | 中村 政広（鳥取県） |
| 〃   | 川元 正（山口県）  | 〃   | 小倉 剛（島根県）  |
| 監 事 | 川中 祐樹（山口県） | 監 事 | 岩井 崇（島根県）  |
| 〃   | 烏田 勝則（山口県） |     | 森口 善宣（島根県） |

松本宏行



## 全国環境連 中国地区協議会 第49回通常総会

平成24年 6 月15日 岡山全日空ホテル

第48回全国環境連中国地区協議会通常総会は定刻に開催された。野津勝男会長の開会挨拶に続いて、寺尾邦弘氏と金本護氏を議長に選任し、議事に入った。第1号議案・平成23年度事業報告の承認について、第2号議案・平成23年度収支決算報告の承認については関連性があることから一括上程され、それぞれの報告に続いて森口裕行幹事による監査報告を経て承認された。第3号議案・平成24年度事業計画（案）の承認については多岐にわたる事業計画案を野田会長が提案し、第4号議案・平成24年度収支予算（案）については中国地区協議会事務局が説明を行い、2案ともに承認された。第5号議案・任期満了に伴う役員改選については事務局より提案説明

され、拍手により原案通り承認された。第6号議案・総会スローガンについては山口県の川中祐樹青年部長が発表し承認された。議事を終え、山口県の武市美登理事長が閉会挨拶を行い、最後は岡山県の妹尾芳訓青年部長の万歳三唱で本会議を終了した。総会后、来賓の方々を迎えて式典が開催された。岡山県の八田高志副理事長の開会のことば、野津勝男会長の挨拶に続いて、優良従業員12名の表彰を行い、受賞者を代表して白神和政氏が謝辞を述べた。その後、来賓より祝辞・祝電をいただき、岡山県の岡井美幸専務理事の閉会挨拶で式典は終了した。続いて懇親会が岡山県の乗藤慎吾理事長の挨拶で始まった。懇親会にも引き続き多くの来賓が臨席され、祝辞を頂いた。そして八田富夫顧問が乾杯の音頭をとり、各県の組合員同士の親睦がはかられ、次回開催県である山口県の柴田裕介理事の挨拶によって盛会裏に閉会となった。

岡井智之





## 行事予定

|             |                               |
|-------------|-------------------------------|
| 平成24年 8月25日 | コンパクト型浄化槽の清掃の実務に関する講習会(組合研修室) |
| 9月13日       | 全国環境連第3回理事会(福岡市)              |
| 9月28日       | 組合第3回常任会・理事会(組合事務所)           |
| 10月10日      | 全国環境連第10回全国大会(宮崎市)            |
| 11月22日      | 全国環境連第4回理事会(鳥取市)              |
| 12月5日       | 全国環境連中国地区協議会第4回理事会(岡山市)       |
| 12月7日       | 組合第4回理事会(組合事務所)               |
| 12月14日      | 組合青年部研修会(組合研修室)               |
| 平成25年 1月24日 | 全国環境連第5回理事会(東京)               |
| 1月30日       | 全国環境連中国地区協議会第5回理事会(岡山市)       |
| 2月1日        | 組合新年会・理事会(岡山市)                |
| 2月22日       | 全国環境連青年部中国地区研修会(岡山市)          |
| 3月14日       | 全国環境連第6回理事会(東京)               |
| 3月16日       | 全国環境連中国地区協議会第6回理事会(岡山市)       |
| 3月19日       | 組合第6回常任会・理事会                  |

## シリーズ第35回 水と暮らし

三原 昌守

『地球は青かった』と言葉が有るように地球の7割は海で出来ています。しかし、飲み水に関しては非常に少なく、その割合は10%を切っていると言われています。現在の暮らしから、飲み水が無くなってしまおうと言う事は人間の存続すら出来なくなることを意味します。例えば、災害時に最も大切なのは『水』であり非常用セットにも必ず含まれています。また、災害時に水が止まった時には風呂の使用済みの水を使用したり、出来る限りの水を集め、使用を控えることの重要性にまで言及します。災害時に水が確保できない場合、最も困ることの一つとして、水洗トイレが上げられます。これは汚水の水処理設備、消毒設備の破損等により衛生面を確保できなくなり、水系伝染病コレラ、チフス、赤痢等、また衛生害虫等による疫病が蔓延するためです。まして、この疫病を蔓延、防止、治療等を行う為にも『水』を必要とします。身近の問題で考えると、仮にですが、近くのコンビニにある飲料水が、いつもは120円で有るものが1200円に値上げをしたとしても、人はその水の重要性を実感することからそれを買う事をやめないでしょうし、その時には川の水でもすすり飲むことになるでしょう。私が、幼少期時代には歯を磨く時や顔を洗う時には必ず『勿体ない』から水を止めなさいとよく言われたものです。この『勿体ない』はとても日本語らしい言葉であり、『資源』を大切に敬う気持ちの込められた言葉です。『資源』である水を使用し、最低限の『暮らし』確保するためには『水』は不可欠です。人類にとって『水資源』とは、生活習慣の中で有って当たり前のもので認識しており、意識すらしていない傾向にあります。そんな状況の中で国境なき医師団は『水さえあれば治療が出来る』とさえ言います。結論として、私たちはこの最も大切で最も意識出来ない『水資源』の重要性を考えなければならず、また、その水資源の確保の危機が近くに来てからでは間に合わない事を認識し、水を大切にする生活を行わなければならないことは必要不可欠なことです。『水資源を大切にしましょう。』

合、最も困ることの一つとして、水洗トイレが上げられます。これは汚水の水処理設備、消毒設備の破損等により衛生面を確保できなくなり、水系伝染病コレラ、チフス、赤痢等、また衛生害虫等による疫病が蔓延するためです。まして、この疫病を蔓延、防止、治療等を行う為にも『水』を必要とします。身近の問題で考えると、仮にですが、近くのコンビニにある飲料水が、いつもは120円で有るものが1200円に値上げをしたとしても、人はその水の重要性を実感することからそれを買う事をやめないでしょうし、その時には川の水でもすすり飲むことになるでしょう。私が、幼少期時代には歯を磨く時や顔を洗う時には必ず『勿体ない』から水を止めなさいとよく言われたものです。この『勿体ない』はとても日本語らしい言葉であり、『資源』を大切に敬う気持ちの込められた言葉です。『資源』である水を使用し、最低限の『暮らし』確保するためには『水』は不可欠です。人類にとって『水資源』とは、生活習慣の中で有って当たり前のもので認識しており、意識すらしていない傾向にあります。そんな状況の中で国境なき医師団は『水さえあれば治療が出来る』とさえ言います。結論として、私たちはこの最も大切で最も意識出来ない『水資源』の重要性を考えなければならず、また、その水資源の確保の危機が近くに来てからでは間に合わない事を認識し、水を大切にする生活を行わなければならないことは必要不可欠なことです。『水資源を大切にしましょう。』

## 活 動 報 告

|                                  |                                 |
|----------------------------------|---------------------------------|
| 24. 2. 1 組合浄化槽保守点検登録業更新検査(組合事務所) | 5.10 全国環境連第1回理事会(東京)            |
| 2. 3 組合浄化槽保守点検登録業更新検査(瀬戸事務所)     | 5.12 組合青年部総会(岡山市)               |
| 2. 8 組合浄化槽保守点検登録業現場検査(笠岡事務所)     | 5.14 組合第1回常任会・理事会(組合事務所)        |
| 2.10 組合浄化槽保守点検登録業現場検査(津山・真庭事務所)  | 5.22 西日本高速道路(株)入札               |
| 2.13 岡山県合併処理浄化槽普及促進協議会研修会(岡山市)   | 5.28 平成24年度全国環境連通常総会(東京)        |
| 2.24 (株)岡山県浄化槽団体協議会総務事業委員会       | 5.29 平成24年度組合総会(岡山市)            |
| 3. 6 全国環境連事務局長会議(東京)             | 6. 1 全国環境連中国地区協議会第1回理事会(岡山市)    |
| 3.15 全国環境連第6回理事会(東京)             | 6. 2 (株)岡山県浄化槽団体協議会総会(岡山市)      |
| 3.22 本州四国連絡高速道路(株)入札             | 6.15 平成24年度全国環境連中国地区協議会総会(岡山市)  |
| 3.24 全国環境連中国地区協議会第6回理事会(岡山市)     | 6.27 岡山県中小企業中央会総会(岡山市)          |
| 3.27 西日本高速道路(株)浄化槽水質検査契約         | 7. 4 岡山県交通安全協議会総会(岡山市)          |
| 3.30 組合第6回常任会・理事会(組合事務所)         | 7. 9 組合西部地区交流会(美星町)             |
| 4. 6 備前地区浄化槽管理研修会(赤磐市)           | 7.12 (株)岡山県浄化槽団体協議会総務事業委員会(岡山市) |
| 4.24 熊本県組合が来岡(浄化槽維持管理状況の視察)      | 7.19 全国環境連第2回理事会(東京)            |
| 4.25 西日本高速道路(株)統計解析報告会(広島市)      | 7.21 組合事業部担当者会議(組合事務所)          |
| 4.26 全国環境連中国地区協議会執行部会議(岡山市)      | 7.25 全国環境連中国地区協議会第2回理事会(岡山市)    |
| 5. 2 平成23年度組合会計監査(組合事務所)         | 8. 3 組合第2回常任会・理事会(組合事務所)        |

## 編集後記

浄化槽保守点検記録票の運用も1年を過ぎ、清掃に対して記録票の作成を行っています。設置者に信頼される清掃及び点検の向上を組合員一丸となって達成いたしましょう。



BIFU

Vol.38

|          |                           |
|----------|---------------------------|
| 発行日      | 平成24年9月24日                |
| 発行       | 岡山県環境整備事業協同組合             |
| 編集       | 機関紙担当理事 寺尾 邦弘             |
| 住所       | 岡山市南区山田290-2              |
| tell/fax | 086-282-6455/086-282-6685 |
| E-mail   | okakan01@poem.ocn.ne.jp   |
| 印刷       | (有)A Pプランニング              |